

2023年12月12日掲載 山形新聞

(9) 2023年(令和5年)12月12日(火曜日)

EVトラック 集配に活用

県内業者初 第一貨物が出発式



EVトラックの出発式でテープカットする
米田総一郎社長(中央)ら
＝山形市・第一貨物山形支店

第一貨物(山形市、米田総一郎社長)は11日、同市の山形支店で電気自動車(EV)トラック「eキャンター」の出発式を行った。

県内の物流業者では初のEVトラック導入で、山形、東京、門真(大阪府)の3支店に1台ずつ配備する。車両メーカーの三菱ふそ

うトラック・バス(川崎市)、第一貨物のグループ会社で三菱ふそう特約販売会社の太平興業(東京)の関係者らを招き、約40人が出席。米田社長は「環境問題には積極的に取り組んできたが、電気自動車は走行距離の問題でなかなか導入できなかった。ようやくここまでできたという思い」とあいさつした。テープカットの後、3台の車両が敷地内をデモ走行し、静かでスムーズな発進を披露した。車両は最大積載量2300キロで、1回の充電での最長走行距離は236キロ。支店エリア内の企業向け集配業務に活用する。

(阿久津誠)